

# 第61回通常総会議案

(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

と き 平成18年5月16日(火) 14:00～15:00  
ところ 倉敷市中央1丁目1-44 倉敷国際ホテル



## 社団法人山陽技術振興会

倉敷市美和1-13-33  
郵便番号710-0052 私書箱第4号  
電話 (086) 422-6655  
FAX (086) 422-6656  
URL <http://www.optic.or.jp/sangisin/>  
E-Mail [sangisin@po.harenet.ne.jp](mailto:sangisin@po.harenet.ne.jp)

# 第61回通常総会議案

## 目 次

第1号議案	平成17年度事業報告	1
第2号議案	平成17年度収支決算報告	4
第3号議案	平成18年度活動方針および事業計画	12
第4号議案	平成18年度収支予算	14
第5号議案	役員改選	17

## 平成17年度 事業報告

### 1. 総会, 役員会

名称	開催日	議題	出席者数
第60回通常総会	5月10日	1. 平成16年度事業報告 2. 平成16年度決算報告 3. 平成17年度活動方針と事業計画 4. 平成17年度収支予算 5. 役員改選	38 (78)
第1回理事会	1月20日	1. 平成17年度前半の事業報告と会計 2. 今期残りの事業計画と参加要請 3. 来期計画について意見 4. 山陽技術雑誌の広告依頼。総会準備	14 (29)
第2回理事会	3月30日	通常総会への提出議案審議 1. 平成17年度の事業報告と決算概要 2. 平成18年度の活動方針、事業計画、収支予算案 3. 役員改選 4. 村川工業ライブラリー技術奨励賞	15 (25)

( ) 委任状を含む

### 2. 委員会

名称	年開催数	主な決定事項と活動
企画活動委員会	4	年間企画と具体化
財務委員会	2	決算、予算の現状分析と解決案
広報委員会	2	山陽技術雑誌の広告と発行
雑誌編集チーム	1	山陽技術雑誌の審査と発行

### 3. 技術振興事業

#### (1) 講演会

名称	開催日	内容	出席者数
通常総会講演会	5月11日	ドイツの環境都市と意識改革 傍土鉄太所長 日本政策投資銀行 岡山事務所 ところ：倉敷国際ホテル	51

#### (2) セミナー

名称	開催日	内容	出席者数
TRIZ・USIT セミナー	6月24日	講師 前古護(株)アイデア代表取締役) 中川徹(大阪学院大学 情報学部 教授)	32
生産性革新 セミナー	11月30日	貝原正博氏(元クラレ常務取締役、ムダとり博士)がクラレで やられた生産性革新の実際を具体的な数字を挙げて熱演された 研究開発や製造現場で、より効率的に仕事を進める ための基本を学び、実験も行った。	24
タグチメソッド 入門セミナー	2月3,4, 25日	講師 藤井 宏行 三菱化学(株) 小野寺 稔 (株)クラレ 共催 岡山県産業振興財団, 倉敷商工会議所 岡山県電力協議会 ところ 倉敷商工会議所	13

### (3) 工場見学会

見学工場	開催日	内容	出席者数
品川白煉瓦(株) 岡山工場	6月17日	新旧の工場を見学。新工場は完全自動化されており、煉瓦工場のイメージを一新した。伝統と革新を実感した。	16
NHK岡山放送局 水島製造所	11月2日	新装開館した岡山放送局見学	23
クラレ倉敷事業所 (玉島)	3月1日	バイオマス(廃建材、木材チップ)を燃料化している循環流動式ボイラー	17

### (4) 交流会

名称	開催日	内容	出席者数
技術交流会(1)	4月15日	MOTを斬る 飯田永久 吉備国際大学 教授	21
技術交流会(2)	7月20日	超高性能繊維 宇宙を飛ぶ 中川潤洋 クラレ 機能材料事業部 開発主管	19
技術交流会(3)	9月28日	機械設計と人工知能の接点 - 概 設計支援について - 小西忠孝 岡山大学名誉教授	27
技術交流会(4)	11月25日	心の動きを汗で測る 河崎雅人 岡山学院大学 教授	12
技術交流会(5)	1月25日	「エコアクション21」、最近の環境問題などについて 米山雅之 クラレ技術開発センター	12
技術交流会(6)	3月22日	気持ちのe暮らしご提案します!! ~電化住宅のすすめ~ 川上薫、森本好昭 中国電力(株)	10
品質工学フォーラム	6月18日	藤井さんの「設備保全周期の最適化について」	5
	9月17日	学会発表事例3件の輪読議論	6
	12月3日	入門セミナー準備	5
	2月26日	入門セミナー受講者と議論	(18)
山技振サロン	5月20日		6
	7月15日	毎月第3金曜日、18時より2時間、山技振事務所	8
	8月19日		39
	9月16日	担当は口火を切るが、自由な議論。環境問題が多い。	9
	10月21日	8月はピヤバイキング交流会(倉敷アイビースクエア)	8
	11月18日	12月は蔵Puraで忘年交流会。	8
	12月15日		29
	2月17日		7
3月17日		12	

#### 4. 産学連携製造中核人材育成事業

平成17年から経済産業省より(財)岡山県産業振興財団が委託され、水島サロン内に産業人材育成支援室を7月開設、室長に当会副会長 池上正氏が就任。当会は平成20年度から事業を実施する計画で、財団より実施準備を委託され、10月より山田知純氏が当会会長補佐として実施準備を始めた。

#### 5. 技術普及事業

##### (1) 技術情報提供

1. 山陽技術雑誌(Vol.52) 4月30日, 400部発行
2. 「山技振たより」を毎月初発行(ホームページと郵送)
3. 文献, 情報などの調査依頼少々

(2) 文部科学大臣表彰

文部科学大臣による「職場における創意工夫功労者表彰」は当会を通じて推薦していた6件中5件(5事業所、5人)に4月22日表彰伝達式があった。山本純司さん(ＪＦＥスチール(株)西日本製鉄所)、藤岡裕三さん(㈱クラレ岡山)、山崎秀朗さん(㈱クラレ倉敷)、三宅一徳さん(化繊ノズル)、結城純子さん(吉田化成)。

同様に今年度の推薦を8月末、岡山県商工労働部に7人(4社、4件)を申請した。

(3) 顕彰 (他団体主催の行事に共催して(社)山陽技術振興会会長賞を贈呈)

名称	開催日	内容	受賞者
第69回岡山県生徒・児童発明工夫展並びに岡山県未来の科学の夢絵画展	10月28日 12月19日	審査会 テクノサポート岡山 表彰式 テクノサポート岡山 主催 発明協会岡山県支部ほか	各1
第55回岡山県児童・生徒科学研究発表会、表彰式	11月26日	岡山市立旭東中学校 主催 岡山県科学教育研究会他	6
岡山県溶接技術コンクール表彰式	11月17日	まきび会館 主催 (社)日本溶接協会 岡山県支部ほか	1

6. 会員の移動状況 (平成18年3月31日)

会員	平成16年度会員数	平成17年度		現在会員数
		入会	退会	
法人会員	45	1	0	46
公共機関会員	15	0	0	15
個人会員(1種)	12	2	0	14
個人会員(2種)	37	5	1	41
名誉会員	1			1
合計	110	8	1	117

・入会法人 ワタナベ工業㈱

## 平成17年度 収支 決算書 (平成17年4月1日 ~ 平成18年3月31日まで)

## 収入の部

(単位:円)

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
会費収入	法人会費	3,130,000	3,090,000	40,000	(1種・2種)
	公共機関会費	205,000	205,000	0	
	個人会費	275,000	290,000	15,000	
	臨時会費	0	0	0	
	小 計	3,610,000	3,585,000	25,000	
寄付金収入	技術賞基金	0	0	0	*
	一般寄付金	0	180,000	180,000	
小 計		0	180,000	180,000	
補助金収入		0	0	0	
事業収入	品質工学講座共催金	0	0	0	セミナー 交流会 サロン見学会等 複写コピー 山陽技術雑誌広告
	技術振興普及事業	2,000,000	1,934,000	66,000	
	科学情報提供事業 (イ)資料幹施・複写 (ロ)雑誌掲載広告料	579,000 (19,000) (560,000)	489,517 (14,517) (475,000)	89,483 (4,483) (85,000)	
	小 計	2,579,000	2,423,517	155,483	
人材育成事業補助金		0	1,765,074	1,765,074	
雑収入	受取利息	500	6	494	社保市税金など
	雑収入	526	0	526	
	預り金	290,000	324,343	34,343	
	小 計	291,026	324,349	33,323	
借入金収入		0	720,000	720,000	郵・定期より
定預金取崩収入		0	240,273	240,273	基金より
収入合計		6,480,026	9,238,213	2,758,187	
前期繰越収支差額		66,974	66,974	0	
合 計		6,547,000	9,305,187	2,758,187	

\* 寄付金明細: (名誉会長:村川二郎氏) 150,000円  
(オール重設工事社長:福山照芳氏) 30,000円

平成17年度 (平成17年4月1日~平成18年3月31日まで)

支 出 の 部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
技術振興普及事業費	臨時雇賃金	0	0	0	
	旅費交通費	64,000	87,520	23,520	セミナー・講師外
	通信運搬費	250,000	177,812	72,188	
	消耗品費	25,000	16,877	8,123	コピー用紙
	印刷費	60,000	50,400	9,600	
	借入金	40,000	46,000	6,000	室代
	諸謝金	200,000	175,554	24,446	講師関係費
	租税公課	0	0	0	
	負担金	35,000	283,515	248,515	他協会協力費外
	会費	400,000	489,722	89,722	サロン・交流会等
雑費	98,000	71,736	26,264		
小 計	1,172,000	1,399,136	227,136		
技術情報提供費	技術資料購入費	15,000	15,000	0	
	学術雑誌発行費	250,000	322,755	72,755	山陽技術雑誌代
	旅費交通費	0	0	0	
	通信運搬費	15,000	15,040	40	
	事務用品費	50,000	15,310	34,690	北°-ドラム外
	情報関連機経費	20,000	19,985	15	インターネット契約費
	雑費	10,000	5,120	4,880	
小 計	360,000	393,210	33,210		
人材事業成費	労務費	0	960,000	960,000	
	事業費	0	688,357	688,357	
	一般管理費	0	115,717	115,717	
小 計	0	1,765,074	1,765,074		
人件費	給料手当	3,600,000	3,600,000	0	
	退職金	0	0	0	
	法定福利費	240,000	250,631	10,631	労保・社保 外
小 計	3,840,000	3,850,631	10,631	人件費の管理費への振分けは30%	

次ページへ続

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
管 理 費	会 議 費	220,000	251,306	31,306	総会・外     総会議案・封筒外   事務所(抄)    委託料含む
	旅 交 通 費	8,500	4,500	4,000	
	通 信 運 搬 費	280,000	302,834	22,834	
	付 器 備 品 費	5,000	6,139	1,139	
	消 耗 品 費	5,000	6,587	1,587	
	修 繕 費	10,000	0	10,000	
	印 刷 製 本 費	80,000	17,613	62,387	
	燃 料 費	4,000	1,368	2,632	
	光 熱 水 料 費	120,000	134,135	14,135	
	賃 借 料 費	0	0	0	
	火 災 保 險 料 金	2,500	2,430	70	
	謝 租 税 公 利 課 息 費	0	0	0	
	支 雑 費	0	273	273	
	150,000	79,819	70,181		
小 計	885,000	807,004	77,996		
借入金 返済支出		0	720,000	720,000	
特定 預金 支出	山陽技術賞基金	0	106	106	
	退職給与積立預金	0	0	0	
	小 計	0	106	106	
予 備 費		0	0	0	
預 り 金		290,000	323,972	33,972	所得税・社保等
支 出 合 計		6,547,000	9,259,133	2,712,133	
次期繰越金 収支差額		0	46,054	46,054	
合 計		6,547,000	9,305,187	2,758,187	



# 財 産 目 録

平成18年3月31日現在

(単位 円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b> (1) 流動資産 1. 現金・貯金 (1) 現金(手元有り高)                      17、069 (2) 普通預金                                    24、001 (みずほ銀行 倉敷支店)                 ( 10、514) (中国銀行倉敷本町出張所)             ( 13、487)  (3) 振替預金                                    4、984  流動資産合計  (2) 固定資産 1. CD-ROM検索端末                             1、149、051 2. インターネット関連機                        259、292 3. 山陽技術賞基金                                831、166 (定期郵便貯金)                             ( 831、166)  固定資産合計  資 産 合 計			
<b>II 負債の部</b> (1) 流動負債 1. 預り金     源泉所得税                      9、870 社会保険料                         17、803 雇用保険料                         12、396  2. 借入金                                                 0  流動負債合計  (2) 固定負債  固定負債合計  負 債 合 計  正 味 財 産			
			2,245,494

注： 什器・備品については、当期から法人税法に定める定率法により減価償却を行うことに変更した。  
 これは公益法人会計基準の改正により減価償却が強制となったことに伴う変更である。  
 この変更により、正味財産、増減計算書による当期正味財産減少額が前期と同一の方法によった場合に比べ  
 823,579円多く計上されている。

# 貸借対照表

平成18年3月31日現在

(単位 円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
(1) 流動資産			
1. 現金・貯金	46,054		
流動資産合計		46,054	
(2) 固定資産			
1. 有形固定資産			
付器・備品	1,408,343		
有形固定資産計	1,408,343		
2. 投資その他の資産			
山陽技術賞基金	831,166		
固定資産合計		2,239,509	
資産合計			2,285,563
II 負債の部			
(1) 流動負債			
1. 預り金	40,069		
2. 借入金	0		
流動負債合計		40,069	
(2) 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			40,069
I 正味財産の部			
正味財産			2,245,494
(うち基本金)			(          0)
(うち前期繰越正味財産)			3,330,377
(うち当期財産減少額)			(1,084,883)
負債及び正味財産の合計			2,285,563

**正味財産増減計算書**  
(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位 円)

科 目	金 額		
<b>I. 増加の部</b>			
<b>1. 資産増加額</b>			
(1) 当期収支差額	0		
(2) 積立預金増加額	260		
(3) 固定資産増加額	0	260	
<b>2. 負債減少額</b>			
(1) 預り金減少額	0		
(2) 借入金返済額	720,000	720,000	
増加額合計			720,260
<b>2. 減少の部</b>			
<b>1. 資産の減少額</b>			
(1) 当期収支差額	20,920		
(2) 積立預金減少額	240,273		
(3) 什器備品減価償却費	823,579	1,084,772	
<b>2. 負債増加額</b>			
(1) 預り金増加額	371		
(2) 借入金増加額	720,000	720,371	
減少額合計			1,805,143
当期正味財産減少額			1,084,883
前記繰越正味財産額			3,330,377
期末正味財産合計額			2,245,494

# 積立預金報告

1. 山陽技術賞基金（平成18年3月31日現在）

（単位：円）

前年度末残高		1,071,179
前年度利息繰入額		154
当年度新規繰入額		106
当年度取くずし額		240,273
当年度末残高		831,166
積立預金内訳	定期郵便貯金	831,166

## 監査報告書

平成17年度（第61期 平成17年4月1日～平成18年3月31日）

収支決算書並びに現金、預金について監査いたしましたところ、総てそれが  
正当、完全であることを認めます。

平成18年4月27日

監事 杉本 弘之 

監事 鈴木 重康 

## 平成18年度 活動方針と事業計画

### A 活動方針

(社)山陽技術振興会は会員が自主的に協力して相互研鑽、技術振興をもって、産業の発展に資するとして集まっている団体である。その特徴は会員主導、技術交流をもとにした技術者交流である。

1. 技術者交流をより活発にする。
2. 委員会は会員の声を事業計画に反映し、分担に責任を持って実施する。
3. 事業活動を積極的に行い収入を増やし、支出を節約して財政の健全化を図る。
4. 産学官連携を積極的に行う方法を考える。「吉備の国クラスター」などを足がかりにする。
5. 会員の増加。環境は厳しいが、会員各位のご協力をお願いする。

### B 実行計画 (平成18年度事業計画表 参照)

1. 講演会 総会 5月16日 倉敷国際ホテル  
講師 中島義雄氏 (ナカシマプロペラ(株) 常務取締役)  
村川工業ライブラリー技術奨励賞の授与式を総会後に行う
2. セミナー タグチメソッド入門 2月2, 3, 24日。  
環境問題、発想法、生産性革新など特色あるセミナーを企画、実施する。
3. 交流会 技術交流会 隔月 講師の話と交流会 午後6時より2.5時間  
品質工学フォーラム 年4回 土曜日午後1時より3時間半  
山技振サロン 毎月第3金曜日 午後6時より2時間。8, 12月は懇親交流会。
4. 工場見学会 3回 (6, 10, 2月)
5. 創立60周年記念11月17 (金)、山陽技術賞、クラレ和久井社長講演予定
6. 広報 山技振ホームページの充実。「山技振たより」毎月発行。  
山陽技術雑誌V o 1. 53 平成18年4月末発刊。

### C 対外活動

1. 村川工業ライブラリー「MKR技術奨励賞」の募集、審査、表彰に協力する。
2. 他団体などと協力、共催して技術振興事業に努める。
3. 科学技術業績の推薦、表彰をする。

### D 産学連携製造中核人材育成事業

経済産業省から岡山県産業振興財団が委託され平成17年度開始、3年間でカリキュラムを創り、4年目から当会が事業実施する計画。当会は財団より委託され、今年度は出来上ったものから実証講義を行い、ブラッシュアップする。

平成18年度事業計画

年	2006												2007				
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月			
総会 講演会		16 16												○ ○			
理事会								○						○			
委員会(企画) (財務) (広報)								○ ○ ○		○				○ ○ ○			
工場見学会 セミナー 講演会など 60周年記念			化								情 2, 3, 24						
技術交流会								○ 17									
品質工学フォーラム				機						情	24						
山技振サロソ	機21	情19	17 環16	化21	○	化 機15	情20	環○	2 ○	情 化19	機16	情16	環20	化18			
山陽技術雑誌	Vol. 53					募集				編集							
山技振たより	毎月月初め ホームページ、郵送																

数字は実施日。○は実施日未定。  
 化: 化学、バイオ。機: 機械、デザイン。情報: 情報、電機。環: 環境

## 【第3号議案】

## 平成18年度 収支予算書 (平成18年4月 1日～平成19年3月31日)

(単位:円)

	項 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I	事業活動収支の部				
1	事業活動収入				
	①基本財産運用収入				
	基本財産利息収入	500			
	②会費収入	(3,610,000)	(3,610,000)		
	法人会費	3,110,000	3,130,000	△ 20,000	
	公共機関会費	205,000	205,000	0	
	個人会費(1・2)	295,000	275,000	20,000	
	臨時会費	0	0	0	
	③事業収入	(2,890,000)	(2,579,000)		
	技術振興普及事業	2,000,000	2,000,000	0	セミナー 交流会 見学会 カン外
	科学情報提供事業	590,000	579,000	11,000	
	(イ)資料幹施・複写	( 15,000)	( 19,000)	(△ 4,000)	JIS取次 特許文献コピー等
	(ロ)雑誌掲載広告料	( 575,000)	( 560,000)	( 15,000)	山陽技術雑誌の広告
	60周年記念	(300,000)	0	300,000	
	④補助金等収入				
	人材育成事業補助金	(7,258,000)	0	7,258,000	
	⑤寄付金収入				
	技術賞基金	0	0	0	
	一般寄付金	0	0	0	
	⑥雑収入	(500)	(1,026)		
	受取利息	100	500	△ 400	
	雑収入	400	526	△ 126	
	事業活動収入計	13,759,000	6,190,026	7,568,974	
2	事業活動支出				
	①事業費支出				
	技術振興普及事業費	(1,180,000)	(1,172,000)		
	臨時雇賃金	0	0	0	
	旅費交通費	65,000	64,000	1,000	
	通信運搬費	200,000	250,000	△ 50,000	
	消耗品費	20,000	25,000	△ 5,000	
	印刷費	60,000	60,000	0	
	賃借料	50,000	40,000	10,000	室代
	諸謝金	200,000	200,000	0	セミナー。交流会・カン外
	租税公課	0	0	0	
	負担金	35,000	35,000	0	
	会議費	450,000	400,000	50,000	
	雑費	100,000	98,000	2,000	
	人材育成事業費	7,258,000	0	7,258,000	
	60周年記念事業費	540,000	0	540,000	
	技術情報提供費	(380,000)	(360,000)		
	技術資料購入費	15,000	15,000	0	
	学術雑誌発行費	300,000	250,000	50,000	山陽技術雑誌代
	旅費交通費	0	0	0	
	通信運搬費	15,000	15,000	0	
	事務用品費	20,000	50,000	△ 30,000	コピー機関連
	情報関連費	20,000	20,000	0	インターネット契約費
	雑費	10,000	10,000	0	「工業教育」広告料



(単位：円)

	項 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
	②人件費支出	(3,840,000)	(3,840,000)		
	給 料 手 当	3,600,000	3,600,000	0	
	法 定 福 利 費	240,000	240,000	0	
	③管理費支出	(761,000)	(885,000)		
	会 議 費	246,000	220,000	26,000	総会・役員会外
	旅 費 交 通 費	8,500	8,500	0	
	通 信 運 搬 費	200,000	280,000	△ 80,000	
	什 器 備 品 費	5,000	5,000	0	
	消 耗 品 費	5,000	5,000	0	
	修 繕 費	10,000	10,000	0	
	印 刷 製 本 費	80,000	80,000	0	総会議案外
	燃 料 費	4,000	4,000	0	
	光 熱・水 料 費	100,000	120,000	△ 20,000	
	賃 借 料	0	0	0	(事務所家賃・なし)
	火 災 保 険 料	2,500	2,500	0	
	謝 金	0	0	0	
	租 税 公 課	0	0	0	
	雑 費	100,000	150,000	△ 50,000	
	事業活動支出計	13,959,000	6,257,000	7,702,000	
	事業活動収支差額	△ 200,000	△ 66,974	△ 133,026	
II	投資活動収支の部				
III	財務活動収支の部				
1	財務活動収入				
	①借入金収入	0	0	0	
	②特定預金取崩収入	200,000	0	200,000	60周年記念事業のために支出
	財務活動収入計	200,000	0	200,000	
2	財務活動支出				
	①借入金返済支出	0	0	0	
	②山陽技術賞基金積立	0	0	0	
	財務活動支出計	0	0	0	
	財務活動収支差額	200,000	0	200,000	
IV	予備費支出	5,985	0	5,985	
	当期収支差額	△ 5,985	△ 66,974	60,989	
	前期繰越収支差額	5,985	66,974	△ 60,989	
	前期繰越収支差額調整額	0	△ 39,698	39,698	
	次期繰越収支差額	0	0	0	

注1 借入限度額 4,000,000

注2 債務負担額 0

注：平成18年4月より適用される。公益法人会計基準の改正に準じて予算書を作成している。  
そのため資金の範囲にはこの予算より現金預金、預り金が含まれている。なお、その内訳は  
下記＊に記載するとおりである。

＊次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	平成17年3月末残高	平成18年3月末残高
現 金 預 金	66,974	46,054
合 計	66,974	46,054
預 り 金	39,698	40,069
合 計	39,698	40,069
次期繰越収支差額	27,276	5,985

## 役員改選

今年度は役員改選の年です。大半の役員は再選ですが、転勤などで交代される役員は平成17年度役員の変更の欄に○印をつけ、下記の新任役員と交代します。

### 新任（交代）役員候補者名簿

理事	副会長	櫻井眞	三井造船(株)玉野事業所	取締役 所長
理事		酒井幸男	三菱ガス化学(株)水島工場	工場長
理事		安達寛	倉敷紡績(株)岡山工場	工場長
理事		野木茂次	岡山大学工学部	工学部長
理事		西 満寿男	岡山県産業労働部	部長
理事		山内憲太郎	同和鋳業(株)岡山工場	執行役員工場長
理事		岡本繁道	学校法人加計学園（倉敷芸術科学大学）	事務局長
監事		杉本弘之	品川白煉瓦(株)	取締役

(平成17年度役員)

	役名	姓名	所属企業・機関名	役職名	変更	
	名誉会長	村川二郎	旭電気(株)	代表取締役会長		
	会長	安井昭夫	(社)山陽技術振興会	事務局長		
	副会長	中島廣久 森田剛一 坂井俊英 藤木荘平 池上正	JFEスチール(株)西日本製鉄所 三井造船(株)玉野事業所 (株)クラレ岡山事業所 丸五ゴム工業(株) (財)岡山県産業振興財団	専務執行役員所長 取締役 所長 執行役員所長 代表取締役会長 人材育成支援室室長	○	
理事		松本 伸 池上賢太郎 高須司登 東辻浩夫 埜口英昭 末永雄一 林原 健 高長茂幸 石本 豊 堤 啓造 大倉徹彦 佐々木勝美 石見武弘 上石邦明 本田和男 小林 勉 中島 稔 手塚和正 速水正明 林 清尚 雀部中男 井上隆夫 梶谷浩一	三菱自動車工業(株)水島製作所 岡山県産業労働部 中国電力(株) 岡山大学工学部 岡山県工業技術センター 倉敷紡績(株)岡山工場 (株)林原 九州耐火煉瓦(株) 学校法人加計学園（倉敷芸術科学大学） (有)興南技研 山陽放送(株) (株)山陽新聞社 山陽電研(株) 三菱ガス化学(株)水島工場 (財)岡山工学振興会 セイレイ工業(株) ナカシマプロペラ(株) 同和鋳業(株)岡山工場  岡山県技術士会 (株)イー・ネットワークス ペガサスキャンドル(株) 岡山大学地域共同研究センター	執行役員 所長 部長 代表取締役会長 工学部長 所長 工場長 代表取締役社長 専務取締役 事務局長 取締役 代表取締役社長 代表取締役社長 取締役社長 執行役員工場長 理事長 常務取締役 代表取締役副会長 工場長  会長 代表取締役 代表取締役 コーディネーター	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
	監事		鈴木重康 寺尾 勝	水島合金鉄(株) 品川白煉瓦(株)	取締役 専務取締役	○
	顧問		石井正弘	岡山県	知事	